

職員数の状況

職員給与費の明細

職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

			職 員 数			27 対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
			平成27年	平成26年	平成25年		
普通会計部門	一般行政部門	議 会	5	5	5		
		総 務	52	52	53		
		税 務	14	14	14		
		労 働	1	1	1		
		農・水	16	16	15		
		商 工	13	12	9		事務事業の見直し
		土 木	14	14	15		
		民 生	79	78	78		事務事業の見直し
	衛 生	15	14	15		事務事業の見直し	
		小 計	209	206	205	3	事務事業の見直し
	教育部門	23	23	25			
	小 計	232	229	230	3	事務事業の見直し	
公営企業等	水 道	7	7	7			
	下 水 道	6	6	6			
	そ の 他	8	8	8			
	小 計	21	20	20			
合 計			253 [254]	250 [254]	251 [254]	3 [—]	

- (注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 定員適正化計画の数値目標

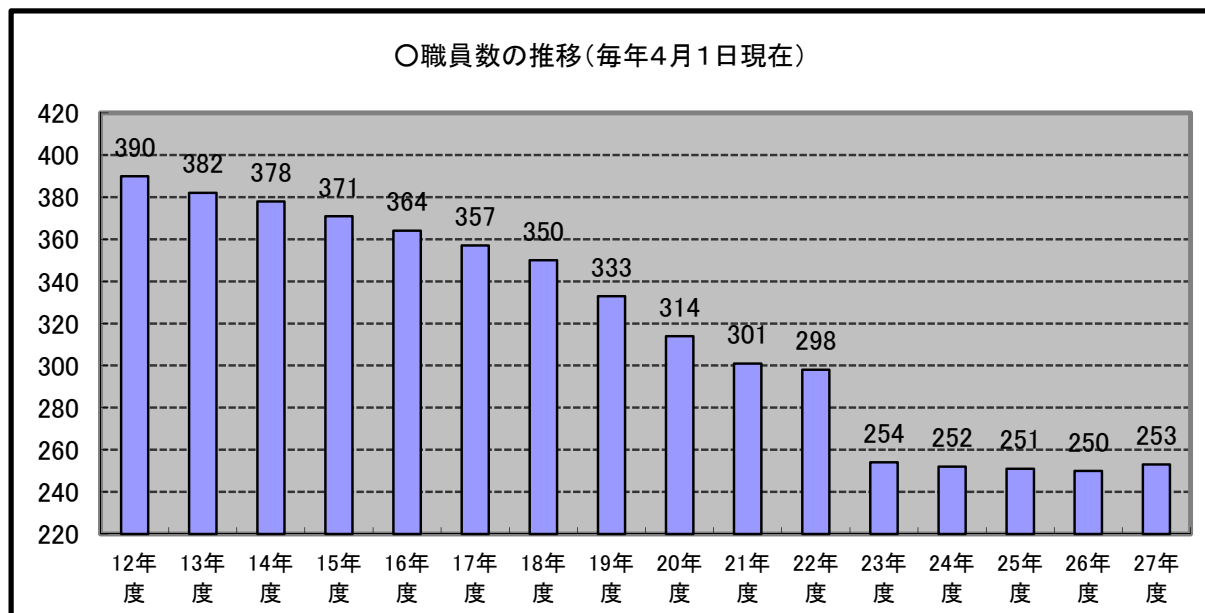
市では簡素で効率的な行政を推進するため、小矢部市行財政大綱において平成17年度から10年後の平成26年度までに定数内職員数300人体制を定員管理の数値目標に掲げ、計画を上回る取組みにより早期に達成し、更に平成22年度に策定した「新たな定員管理計画」に定めた平成26年4月1日の目標職員数250人も計画どおり達成することができました。

平成27年度からは、職員定数条例に定める254人の範囲内で、大型プロジェクトの着実な遂行や各種長期研修派遣を見据え柔軟に職員数の確保を図ります。

平成27年度は職員数を253人体制としています。

(3) 職員数の推移

計画を上回る取組みにより、行財政改革大綱に定める目標値「平成26年度までに人口比1%の職員体制(300人)」を早期に達成し、更に平成22年度に策定した「新たな定員管理計画」に定めた目標職員数250人(平成26年4月1日現在)も計画どおり達成することができました。今後は、職員定数条例に定める254人の範囲内で、大型プロジェクトの着実な遂行や各種長期研修派遣を見据え柔軟に職員数の確保を図ります。平成27年度は253人としています。



○平成27年度給与費明細

会計区分	職員数	給与費			共済費	負担金補助 及び交付金	合計
		給料	職員手当等	計			
一般会計	240	859,586	486,268	1,345,854	292,021	247,469	1,885,344
国民健康保険事業 特別会計			2,300	2,300			2,300
下水道事業 特別会計	6	19,340	11,863	31,203	6,399	4,255	41,857
水道事業会計	7	26,163	19,873	46,036	9,651	5,762	61,449
計	253	905,089	520,304	1,425,393	308,071	257,486	1,990,950

※上記職員数は、予算編成時の人数です。